

支え合い、 みんな健康で 幸せに暮らすまちに



おばあちゃんの技はスゴイ...

高齢者、障害者、子育ての福祉・保健サービスを充実。ノーマライゼーション社会実現のための地域福祉づくりをすすめます。

健康づくりの マスタープランを策定

平成十四、十五年度の二か年で「地域福祉計画」を策定し、それぞれの地域において様々な人々が交流し、お互いに助け合う地域づくりを推進します。そのため、福祉サービスの利用、ボランティアやNPOなどへの参画意識などについてアンケート調査を行います。

予算 128万円

痴呆や寝たきりにならずに健康で元気に生活できる期間を伸ばし、生活の質をアップさせる健康づくりのためのマスタープラン「健康秋田市21計画(仮称)」を策定します。計画期間は平成十五年度から二十一年度。

予算 990万円

障害のあるかたの 地域生活を支援します

在宅で障害のある人の、地域での福祉活動を推進するため、新たに設置される小規模作業所を支援します。

予算 494万円

在宅で精神に障害のある人が、自立・安定した生活ができるよう、日常生活に支障があるかたに家事援助や相談、助言などを行うホームヘルパーを派遣します。

予算 631万円



保育所の受け入れを 増やします

増え続ける保育所入所希望者のために、保育所を新設し、受け入れ拡大に努めます。

予算 2億3464万円

認可保育所を新設「四月に定員九十人のふじ保育園(飯島字東上谷地)、十一月に定員六十人のいずみこども園(泉菅野二丁目)が開園。また、こどものくに保育園(東通二丁目)が認可外から認可保育所となり、受け入れ定員が六十人になりました。

低年齢児の受け入れ拡大「緊急雇用創出事業を活用して、認定保育施設に保育従事者を配置し、低年齢児の受け入れ拡大をはかります。

保育所の改築

あおぞら保育園を改築「老朽改築にとまなう、あおぞら保育園(仁井田字仲谷地)の整備費を助成します。

予算 1億708万円